

## 会議・協議等記録簿

会議名	令和2年度 第2回佐久市社会教育委員会議		
日時	令和2年7月29日(水) 午前9時30分～午前11時20分	場所	市役所南棟3階 大会議室
出席者	社会教育委員9名(中澤功委員長、柳澤優子副委員長、柳澤博委員、井出眞一委員、奥村繁子委員、依田誠一委員、小林一委員、依田元子委員、依田とく代委員) 東信教育事務所指導主事		
	教育長、社会教育部長、事務局6名(生涯学習課長、生涯学習係長、生涯学習係、社会教育指導員3名)		

### 令和2年度第2回佐久市社会教育委員会議

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ

出席者自己紹介

#### 3 付議事項

##### (1) 社会教育事業への参加について

##### ア 社会教育部関係

「社会教育委員の見える化」の一環として、昨年度は青少年係の『佐久市子どもまつり』に参加、「昔の遊び」「アルファ化米の試食」ブースを担当した。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントは中止になってしまったものが多い。したがって今年度は社会教育部関連の社会教育事業へ参加をお願いしたい。別紙の「子ども公民館」、「社会教育部関連施設7月～9月行事予定一覧」の事業に参加見学し、社会教育委員日より「そよかぜ」に寄稿していただきたい。

委員 : 自分の地域で開催されるイベントなら行きやすいが、そのような選び方で良いか。

事務局 : その選択方法で良いです。

副委員長 : 講座に参加するのか、講師と一緒に活動するのか、見学するだけでも良いか。

委員長 : 講師と一緒に活動ではなく見学という形で参加していただき、その感想を「そよかぜ」で報告していただきたい。

委員 : それぞれの講座は定員が決まっているが、その定員枠以外で参加するということか。

事務局 : 定員枠以外となるが、新型コロナウイルス感染症の影響で部屋の収容人数等により参加人数を制限している講座が多いため、見学希望があれば事務局で取りまとめ調整させていただく。

- 事務局 : 今年度からの委員がイメージをつかめるよう、昨年の子どもまつりに参加した時の感想などを話していただきたい。
- 委員 : 昨年子どもまつりに参加して、ジュニアリーダー研修生が指導者としてしっかり活動していたことに感動した。今年の実験ではあるが、平尾山の昆虫館に行き、カブトムシを見て歓声を上げている子どもたちを見て体験が大事だと感じた。
- 委員 : 同じ佐久市の中でも野沢と望月とでは集客数が違う。昨年の子どもまつりでは参加者の多さに驚いた。親子で体験する場面が多く、良かった。
- 委員 : 社会教育委員が担当したアルファ化米の試食体験は、昼食の提供という面でも災害食の試食という面でも良い体験を提供できた。こうしたことを踏まえ、委員として皆で何か体験やイベント等の企画実行ができるよう今後の課題として提案していきたい。
- 委員長 : 委員各自で希望する見学イベント等を事務局に伝え調整してください。見学する時は写真を撮っても良いか。
- 事務局 : 個人情報から難しい。「そよかぜ」に写真を載せる場合は公民館等から提供してもらえよう事務局から依頼する。
- 事務局 : 公民館の講座のほかに、社会教育部関係の情報も載せているので、その中のイベント等も見学の選択肢としてほしい。可能であれば、今まで興味がなかったものや、行ったことがない分野への参加という視点も持っていただきたい。行ったコメント、レポート等を「そよかぜ」に載せる方向なのでそれを踏まえて参加していただきたい。

## イ 長野県生涯学習推進センター研修講座

県センターの研修講座について、今までは委員それぞれが興味のある研修に参加していたが、皆で同じ研修に参加し、知識を共有したらどうか。

- 委員長 : 参加する研修講座を一つに決めてみんなで参加したらどうかという提案です。私としては昨年の台風災害で避難所に行った経験などから、①の災害・防災に関する講座「防災！一瞬の判断と備え」に参加したら良いと思う。
- 委員 : ⑪のSDGsの講座「持続可能な社会づくりに向けた教育の新しい在り方」はどうか。SDGsについての講座がしばらく前から増えている。講座を受けた時には理解したつもりでいるが、なかなか自分の身につかない。皆で勉強するには良いのではないか。
- 副委員長 : どこへ行きたいかを各自が事務局に言って申し込んでもらうということですか。
- 委員 : それでは今までと変わらない。委員長からは、みんなで同じ講座に行つて知識を共有しようという提案ではないのか。
- 副委員長 : ここで一つに決めずに、各自希望を事務局に言って調整すればよいのではないか。
- 委員長 : それでは調整が大変なので、ここで決めたい。
- 委員 : ⑪という委員の意見に賛成です。
- 委員 : 個人的には⑥「子どもの貧困問題と対策」も興味があるが、⑪のSDGsも現在様々なところで話題になってはいるが、今ひとつわかりにくい話題でもある。みんなで参加して勉強するには丁度いいのではないか。
- 委員 : ⑪に賛成。交通手段はどのようにするのか。公用車で乗り合わせだと若

干3密の心配もある。

事務局 : 公用車も出せるが個別に行くことも選択肢ではある。

事務局 : 交通手段は直前になっての判断もあり得るので適宜詰めていきたい。最初に委員長から提案のあった災害・防災に関することだが、社会教育の中でも比重が高くなりつつある項目である。⑪のほかに①も行ってもよいかと思う。

委員長 : みんなで参加するのは⑪にします。

## (2) 各種研修会等について

### ア 長野県社会教育委員連絡協議会総会

書面決議の報告。長野県社会教育委員連絡協議会表彰について、当市で委員を務めていただいた前委員一名が対象となり、9月17日の県社会教育研究大会で表彰される予定。

### イ 長野県社会教育研究大会

【令和2年9月17日(木)長野県総合教育センター】

要綱等が県から届いたところで、参加の意向確認をする。

委員長 : 例年みんなで開催している大会であるが、理事と被表彰者を除いて各市町村から2名の枠との通達が来ている。佐久地域の他市町村の出席者が少なければ増やせるかもしれない。

東信教育事務所指導主事: 佐久地区の市町村枠は計22名である。要綱は8月に届く。今年度の事例発表は、北相木村と須坂市。北相木村からは山村留学について発表してもらおう予定。委員長には北相木村との打ち合わせに同行していただきたい。分科会の運営については、例年ならば記録者や司会者等の担当を割り振るが、今年度は縮小される方針。

### ウ 放課後子ども総合プラン研修会

参加を希望する委員は、8月3日(月)までに事務局へ連絡。

東信教育事務所指導主事: 県内4地区で行う研修会。今年度は2日間に分け、東信地以外からの参加者は募らない。8月25日は上小地区、26日は佐久地区が対象である。講演後の情報交換は実施するか検討中。

### エ 子どもが育つ地域共育フォーラム(10月21日(水)東御市中央公民館)

佐久市と上田市の委員長が分科会を担当する。要綱等が県から届いたところで参加の意向確認をする。

副委員長: 県センターの⑪講座(10/20)の次の日で連日となる。

委員長: 連日ですが参加をお願いします。

事務局: 委員長も分科会を担当するが、別の分科会を佐久市中央図書館の館長が担当します。

東信教育事務所指導主事: 例年ならば講演会と分科会のセットの開催であるが、今年度は分科会だけの開催となる。また、複数の分科会に出席してみたいという要望があり、分科会への出席はフリー(出入り自由)にしたいとの意向

があつたが、感染症対策をしなければならず、今年は難しい。会場の収容定員が限られることから進め方について検討中。佐久市の委員長が担当する分科会は、地域の中での社会教育委員の活躍（社会教育委員の見える化）を紹介してもらうもので、意義のある分科会にしたいと考えている。要綱等は9月中旬か下旬ごろにはできる予定。

オ 第62回全国社会教育研究大会新潟大会 兼 第51回関東甲信越静社会教育研究大会新潟大会

令和2年11月12日（木）から13日（金）、新潟県長岡市で開催。一泊二日で参加を予定している。他県の委員と交流できる貴重な機会である。要綱等が県から届いたところで参加の意向確認をする。

### （3）そよかぜ4号について

社会教育事業へ参加した感想などを中心に構成し、10月中に発行したい。

委員長：委員各自が（1）で参加見学されたものの感想等をメインに掲載したいので、原稿をお願いしたい。

副委員長：一人一人の感想を載せるのか。

委員長：各自違う講座へ行くので委員一人一人から原稿をいただきたい。

副委員長：今までの号は決まった人2～3人の原稿を載せていたが、今回は様式を変えて全員のもの載せるということか。

委員長：それがいい。

事務局：「そよかぜ」に関しては決まった様式はないので、全員原稿を載せることも、一人の原稿のみを載せることも可能。委員の皆さんがどんな「そよかぜ」を作りたいのかを決めてほしい。

委員：今回は各自が希望した講座等へ行くので、様々な講座に行ったことがわかる内容載せればいいのかと思う。感想を一言でもいいのではないかと。そうすれば原稿、感想も寄せやすい。

委員長：行ったところの雰囲気や伝わるような感想がいい。

副委員長：原稿はどのくらい書けばいいのか。

事務局：量は問わない。編集はいかようにでもなるので多くの皆さんに原稿を出していただけるとありがたい。

### （4）その他

次回の社会教育委員会会議は、12月に開催する予定。

第3次佐久市子ども読書活動推進計画について説明。

## 4 閉 会